

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

<本年度の学力向上基本方針>

- ・学校課題研究の充実（平成30，31，32年度さいたま市教育委員会研究指定「基礎学力向上」）による、授業改善を図る。
- ・学校と家庭が連携して、自主学習の継続を促す。
- ・業前時間や行事を工夫して、児童の学習意欲を高める。

<本年度の学力向上策>

【学校教育目標】

かしこく やさしく たくましく

～笑顔と歌声は子ども達の心の表れ、よりよく生きる子ども達に～

1 学校課題研究の充実

今年度より3年間、さいたま市教育委員会による研究指定「基礎学力向上」「安全教育」について、国語パート・算数パートによる授業づくりと家庭学習及び安全に関する知識・技能等の習得（全国交通安全普及協会による交通安全に関する授業、竜巻を想定したシェルター訓練等）により、学力向上を図る。

2 全国学力・学習状況調査及びさいたま市学習状況調査の結果分析の活用

○調査結果から：学力では、漢字（書き）の無答率が1割を超え、記述式解答の無答率は全国平均を超えている。また生活習慣では、「計画を立てて勉強している」、「予習・復習をしている」「将来の夢・希望をもっている」が全国平均を下回る。…漢字検定協会と連携して、漢字検定を実施する。

○学力向上カウンセリング学校訪問により、本校の課題と解決の方策について、本校の実態に即した講話をいただき、日々の授業改善に役立てる。

3 業前時間・自主学習の工夫・活用

○業前時間に「あゆみタイム（月曜朝・基礎学力）」、「GSタイム（月曜放課後、金曜朝）」「海老沼タイム（水曜朝・体力向上）」を設定し、学力向上を側面から支える。

○「海老沼小漢字検定」実施に向け、「あゆみタイム」で検定合格を目標に漢字練習に取り組みせ、漢字学習への意欲と漢字の定着率向上を図る。

<本年度の振り返り>